



B コマンド

この章では、B で始まる Cisco NX-OS ボーダー ゲートウェイ プロトコル (BGP) コマンドについて説明します。

bestpath (BGP)

デフォルトの最適パス選択アルゴリズムを変更するには、**bestpath** コマンドを使用します。ボーダークロスタウンウェイ プロトコル (BGP) ルーティング プロセスをデフォルトの動作に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

bestpath {**always-compare-med** | **compare-routerid** | {**med** {**missing-as-worst** | **non-deterministic**}}

no bestpath {**always-compare-med** | **compare-routerid** | {**med** {**missing-as-worst** | **non-deterministic**}}

構文の説明

always-compare-med	異なる自律システム (AS) からのパスの Multi-Exit Discriminator (MED) を比較します。
compare-routerid	BGP ルーティング プロセスがベストパス選択プロセス中に異なる外部ピアから受信した同一ルートと比較し、最も低いルータ ID を持つルートをベストパスとして選択するように設定します。
med missing-as-worst	MED 属性を持たない受信ルートに無限の値を割り当て、これらのルートを最も望ましくないルートにします。
med non-deterministic	パスの中でベスト MED パスが同じ AS から選択されないように指定します。

コマンド デフォルト

デフォルト設定は、次のとおりです。
med missing-as-worst : 不明な MED には 0 の値が割り当てられます。
med non-deterministic : ディセーブル

コマンド モード

ルータ BGP コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドを使用する前に、**feature bgp** コマンドを使用してスイッチ上で BGP がイネーブルになっていることを確認してください。

MED と異なる AS 内のネイバーからのパスとの比較をイネーブルにするには、**bgp always-compare-med** コマンドを使用します。

このコマンドには、LAN Enterprise Services ライセンスが必要です。

例

次に、デフォルトの最適パス選択アルゴリズムを変更して、異なる自律システムからのパスの MED を比較する例を示します。

```
switch(config)# router bgp 64496  
switch(config-router)# bestpath always-compare-med  
switch(config-router)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
feature bgp	BGP をグローバルにイネーブルにします。
show ip bgp	BGP ルートに関する情報を表示します。

